

V 小学5年生児童・中学2年生生徒の保護者調査結果

●調査結果の要約

生活困難層別の状況（生活）について

- 子どもの健康状態は、周辺層では『よい』が84.9%と、一般層（91.7%）、困窮層（90.7%）に比べて低くなっています。回答者の健康状態は、「よい」が43.4%と最も高く、次いで「ふつう」が27.2%となっており、生活困難度が高いほど「よい」の割合が低くなっています。
- 不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまうことがあるかについて、全体では「時々ある」が50.3%と最も高く、「よくある」と合算すると、『ある』は55.3%となっています。
- 過去1年間のお子さんとの体験について、[イ 博物館・科学館・美術館などに行く] [エ スポーツ観戦や劇場に行く] [オ 遊園地やテーマパークに行く] では生活困難度が高いほど「ある」の割合が低くなっています。また、困窮層では [イ 博物館・科学館・美術館などに行く] [ウ キャンプなどに行く] [エ スポーツ観戦や劇場に行く] [オ 遊園地やテーマパークに行く] において「金銭的な理由でない」がそれぞれ28.1%、35.9%、43.8%、54.7%と高くなっています。
- お子さんに対して、[ア 毎月お小遣いを渡す] [ウ 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる] [エ 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）] [カ 1年に1回くらい家族旅行に行く] において困窮層では「金銭的な理由でしていない」が最も高くなっています。
- こころの健康状態についてみると、全体では「0～4点」が57.9%と最も高く、次いで「5～9点」が25.0%、「10～14点」が11.0%となっています。生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「10～14点」の割合が高く、困窮層においては「15点以上」も17.2%と高くなっています。
- 回答者または回答者の配偶者が成人する前に経験したことについて、困窮層では「生活が経済的に困っていた」が29.7%と、一般層（8.8%）、周辺層（17.2%）に比べて高くなっています。
- 将来進学してほしいと思う学校について、全体では「大学」が47.3%と最も高く、次いで「高等学校」が28.5%、「専門学校（専修学校、各種学校）」が18.4%となっています。一般層では「大学」、周辺層、困窮層では「高等学校」が最も高くなっています。そのように考える理由としては、「一般的な進路だと思うから」（40.0%）、「子どもがそう希望しているから」（36.9%）が高くなっています。また、生活困難度が高いほど「経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。



生活に困難を抱えているほど、金銭的・精神的余裕がなくなったり、子どもの体験機会の差が生じている傾向がみられます。子どもたちが現在及び将来にわたって希望を持って暮らすことができるような支援の充実や、生活困難層の保護者の経験が子どもに連鎖する、いわゆる「貧困の連鎖」といわれる状況を解消するための施策の検討が必要です。

制度の周知状況・相談について

- 支援制度等の利用についてみると、[オ 高校生等奨学給付金] [ク 生活困窮者自立支援制度] では「制度等について、知らなかった」が困窮層でそれぞれ 31.3%、34.4%と高くなっています。また、[カ 母子父子寡婦福祉資金貸付金] [キ 生活福祉資金貸付金] では「制度等について、知らなかった」が周辺層でそれぞれ 29.3%、30.3%、困窮層でそれぞれ 26.6%、29.7%と高くなっています。
- 相談支援等の利用についてみると、[ア 子育て世代包括支援センター] [イ 総合相談センター] [キ 石巻市学びサポートセンター（コイル）] では「相談支援等について、知らなかった」が困窮層でそれぞれ 31.3%、31.3%、28.1%と、3割程度となっています。
- 相談できなかったことの有無やできなかった理由について、全体では「相談したいと思ったことや、相談できなかったことはない」が 70.2%と最も高く、次いで「だれ（どこ）に相談すればよいのかわからなかった」が 14.3%となっています。困窮層においては「だれ（どこ）に相談すればよいのかわからなかった」が 32.8%と、一般層（11.2%）、周辺層（14.1%）に比べて高くなっています。
- 頼れる人についてみると、[ア 看病や介護、子どもの世話] [エ 就職、転職など仕事に関する相談] [キ いざという時の少額のお金の援助] [ク いざという時の高額のお金の援助] [ケ 家具の移動、庭の手入れ、雪かきなどの助け合い] では「頼れる人はいない」が困窮層でそれぞれ 12.5%、14.1%、34.4%、59.4%、20.3%と一般層、周辺層に比べて高くなっています。
- 子どもに関する施策等の情報の受け取り方法は、「友人・知人」が 50.5%と最も高く、次いで「市報」が 34.6%、「インターネット（ホームページやブログ）」が 33.3%となっています。



生活困難層においては、支援制度を知らなかったり、相談ごとがあってもそれをどこに相談すればよいかわからない・頼る人がいないという傾向がみられることから、適切な相談先の周知啓発や相談しやすい体制づくりが必要です。

子どもの権利について

○子どもの権利に関して聞いたことがあるかについて、全体では「聞いたことがある」が 57.0%と最も高く、「内容まで知っている」は 9.7%にとどまっています。周辺層と困窮層では「聞いたことがない」がそれぞれ 40.4%、40.6%と、一般層（29.1%）に比べて高くなっています。

○子どもの権利について、[ア 安全に安心して生きる権利][イ 自分らしく育つ権利][ウ 自分を守り、守られる権利][エ 社会へ参加する権利][オ 適切な支援を受ける権利] いずれも全体では「守られている」が最も高くなっています。生活困難層別にみると、周辺層と困窮層ではいずれの権利も「守られている」の割合が一般層に比べて低くなっています。



子どもの権利について、子ども対象調査と同様に、内容まで知っている割合は少ないことから、子どもの権利に関する学習機会を設けることが必要です。また、生活の状況に関わらず、子どもの権利が守られるように支援を行うことも必要です。

子育て支援施策について

○子育てに関しての悩みや心配ごと、困っていることについて、全体では「子どもの将来の進学に関する費用（受験費、入学料、学費等）」（47.9%）、「子どもが勉強しない、または成績が悪い」（32.8%）、「子どもの将来の就職」（30.9%）が高くなっています。生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「子どもが勉強しない、または成績が悪い」の割合が高く、周辺層と困窮層においては「子どもの現在の学校に関する費用（学校活動費、旅行積立、給食費等）」「子どもの将来の進学に関する費用（受験費、入学料、学費等）」、困窮層においては「子どもの将来の就職」「子どもの身体の発育や病気、健康状態」「東日本大震災による家計への影響」も高くなっています。

○子育てをするうえで必要としていることや重要だと思う支援について、全体では「保育や学校費用の軽減」が 75.8%と最も高く、次いで「子どもの医療費助成」が 55.7%、「奨学金制度の充実」が 40.8%となっています。また、生活困難度が高いほど「塾や習い事費用等の貸し付けや助成」「奨学金制度の充実」の割合が高くなっています。

○健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で石巻市として力を入れるべきだということとして、全体では「子育ての経済的負担の軽減」が 58.3%と最も高く、次いで「仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり」が 53.4%、「多様な保育・教育サービスの充実」が 34.5%となっています。周辺層と困窮層では「子育ての経済的負担の軽減」がそれぞれ 71.7%、62.5%と、一般層（54.0%）に比べて高くなっています。



就学前児童・小学生児童の保護者調査と同様に、経済的負担の軽減や仕事と子育ての両立に関する支援が求められていることから、これらを踏まえた施策の検討が必要です。また、生活困難層においては、子どもの塾や習い事に関する支援も求められています。

Ⅰ あなたとあて名のお子さんの関係について

問1 あて名のお子さんからみたあなたの続柄について教えてください。(1つに○)

回答者についてみると、「母親」が 89.4%と最も高く、次いで「父親」が 9.5%、「祖父・祖母」が 0.6%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位: %		父親	母親	祖父・祖母	のおじ・おばなど	その他の方	不明・無回答
全体(n=537)		9.5	89.4	0.6	0.2	0.0	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	11.2	87.4	0.5	0.3	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	7.1	91.9	1.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	3.1	96.9	0.0	0.0	0.0	0.0

問2 あて名のお子さんの学年を教えてください。(1つに○)

学年についてみると、「小学5年生」が 55.5%、「中学2年生」が 43.8%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位: %		小学5年生	中学2年生	不明・無回答
全体(n=537)		55.5	43.8	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	56.7	42.5	0.8
	周辺層(n=99)	59.6	39.4	1.0
	困窮層(n=64)	42.2	57.8	0.0

2 生活状況について

問3 現在、お住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

居住地区についてみると、「石巻地区」が24.8%と最も高く、次いで「河南地区」が15.8%、「渡波地区」が12.7%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層において「釜・大街道地区」が高くなっています。

単位: %		石巻地区	住吉地区	門脇地区	湊地区	山下地区	蛇田地区	釜・大街道地区	荻浜地区	渡波地区
全体(n=537)		24.8	4.3	1.3	2.6	3.9	8.2	9.9	0.0	12.7
生活困難層	一般層(n=374)	23.5	5.1	1.3	1.3	4.3	9.4	8.8	0.0	12.8
	周辺層(n=99)	29.3	2.0	1.0	4.0	2.0	4.0	15.2	0.0	12.1
	困窮層(n=64)	25.0	3.1	1.6	7.8	4.7	7.8	7.8	0.0	12.5

単位: %		稲井地区	河北地区	雄勝地区	河南地区	桃生地区	北上地区	牡鹿地区	不明・無回答
全体(n=537)		4.5	5.4	0.0	15.8	3.2	2.8	0.4	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	5.1	6.1	0.0	15.5	2.9	2.9	0.3	0.5
	周辺層(n=99)	5.1	4.0	0.0	14.1	3.0	3.0	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	0.0	3.1	0.0	20.3	4.7	1.6	0.0	0.0

問4 現在、お住まいの住居形態を教えてください。(1つに○)

住居形態についてみると、「持家（一戸建て）」が78.2%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（マンション等）」が9.3%、「市営・県営住宅・復興住宅」が7.4%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「持家（一戸建て）」、周辺層と困窮層において「市営・県営住宅・復興住宅」、困窮層において「民間賃貸住宅（マンション等）」が高くなっています。

単位: %		持家（一戸建て）	持家（マンション等）	民間賃貸住宅（マンション等）	市営・県営住宅・復興住宅	社宅・官舎	間借り	その他	不明・無回答
全体(n=537)		78.2	1.3	9.3	7.4	1.1	0.9	1.1	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	84.0	1.3	8.0	3.5	1.1	0.8	0.5	0.8
	周辺層(n=99)	68.7	2.0	9.1	18.2	1.0	0.0	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	59.4	0.0	17.2	14.1	1.6	3.1	4.7	0.0

問5 1週間にどれくらい、あて名のお子さんは朝ごはんを食べますか。(1つに○)

子どもが朝ごはんを食べる頻度についてみると、「ほとんど毎日」が87.3%と最も高く、次いで「週に4～5日」が4.8%、「週に2～3日」が4.1%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	まったく食べない	不明・無回答
全体(n=537)		87.3	4.8	4.1	2.0	1.3	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	88.5	4.8	3.5	1.3	1.3	0.5
	周辺層(n=99)	85.9	5.1	5.1	2.0	2.0	0.0
	困窮層(n=64)	82.8	4.7	6.3	6.3	0.0	0.0

問6 1週間にどれくらい、あて名のお子さんは晩ごはんを食べますか。(1つに○)

子どもが晩ごはんを食べる頻度についてみると、「ほとんど毎日」が98.7%と最も高く、次いで「週に4～5日」が0.7%、「週に2～3日」が0.2%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	まったく食べない	不明・無回答
全体(n=537)		98.7	0.7	0.2	0.0	0.0	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	98.4	0.8	0.3	0.0	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	98.4	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0

問7 1週間にどれくらい、あて名のお子さんだけ（または、あて名のお子さんとあて名のお子さんの兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べますか。（1つに○）

子どもだけで晩ごはんを食べる頻度についてみると、「まったくない」が79.0%と最も高く、次いで「週に1日程度」が9.3%、「毎日・ほぼ毎日」が6.5%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「まったくない」が高くなっています。

単位：%		まったく ない	週に 1日 程度	週に 2 ～ 3日	週に 4 ～ 5日	毎日・ ほぼ 毎日	不明・ 無回答
全体(n=537)		79.0	9.3	3.7	0.9	6.5	0.6
生活 困難 層	一般層(n=374)	82.4	9.4	2.9	0.8	4.0	0.5
	周辺層(n=99)	72.7	6.1	4.0	2.0	14.1	1.0
	困窮層(n=64)	68.8	14.1	7.8	0.0	9.4	0.0

問8 あて名のお子さんは、1週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。（1つに○）

子どもがお風呂に入る頻度についてみると、「ほとんど毎日」が95.9%と最も高く、次いで「週に4～5日」が2.6%、「週に2～3日」が1.1%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		ほとん ど毎日	週に 4 ～ 5日	週に 2 ～ 3日	週に 1日 程度	ま た た く 入 ら ない	不明・ 無回答
全体(n=537)		95.9	2.6	1.1	0.0	0.0	0.4
生活 困難 層	一般層(n=374)	97.1	1.6	0.8	0.0	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	92.9	5.1	2.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	93.8	4.7	1.6	0.0	0.0	0.0

問9 あて名のお子さんはむし歯がありますか。(1つに○)

子どものむし歯の有無についてみると、「まったくない」が46.6%と最も高く、次いで「あるが、すべて治療中または治療済み」が43.2%、「治療していないむし歯が1～3本ある」が5.6%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「まったくない」が低くなっています。

単位: %		まったく ない	あるが、 または治 療済み すべて治 療中	1 治 療し てあ るむ し歯 が3 本あ る	4 治 療し てい ない むし 歯が 4本 以上 ある	わ か ら な い	不 明・ 無回 答
全体(n=537)		46.6	43.2	5.6	0.7	3.5	0.4
生活 困 難 層	一般層(n=374)	48.9	44.1	2.7	0.5	3.2	0.5
	周辺層(n=99)	49.5	36.4	10.1	1.0	3.0	0.0
	困窮層(n=64)	28.1	48.4	15.6	1.6	6.3	0.0

問10 あて名のお子さんが帰宅している時間帯に大人のどなたかは家にいますか。(1つに○)

子どもが帰宅している時間帯に大人が家にいるかについてみると、「お子さんの帰宅時間には家にいる」が68.2%と最も高く、次いで「お子さんの夕食時間には家にいる」が24.0%、「保護者や家族の帰宅時間が決まっていない」が3.7%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「お子さんの夕食時間には家にいる」が高く、「お子さんの帰宅時間には家にいる」が低くなっています。

単位: %		家にお 子さ んが いる 帰 宅 時 間 に は	家にお 子さ んが いる 夕 食 時 間 に は	家にお 子さ んが いる 寝 る 時 間 に は	く る お 子 さ ん が 寝 た 後 に 帰 っ て	決 ま っ て い な い 保 護 者 や 家 族 の 帰 宅 時 間 が	そ の 他	不 明・ 無回 答
全体(n=537)		68.2	24.0	0.4	0.2	3.7	3.0	0.6
生活 困 難 層	一般層(n=374)	70.1	21.9	0.0	0.0	4.0	3.2	0.8
	周辺層(n=99)	68.7	24.2	2.0	1.0	2.0	2.0	0.0
	困窮層(n=64)	56.3	35.9	0.0	0.0	4.7	3.1	0.0

問 11 あて名のお子さんの健康状態を教えてください。(1つに○)

子どもの健康状態についてみると、「よい」が 76.9%と最も高く、次いで「まあよい」が 13.4%、「ふつう」が 8.6%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「よい」が低くなっています。

単位: %		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	その他	不明・無回答
全体(n=537)		76.9	13.4	8.6	0.7	0.0	0.0	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	79.7	12.0	7.0	0.8	0.0	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	69.7	15.2	14.1	1.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	71.9	18.8	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0

問 12 あなたの健康状態を教えてください。(1つに○)

回答者の健康状態についてみると、「よい」が 43.4%と最も高く、次いで「ふつう」が 27.2%、「まあよい」が 23.6%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「よい」が低くなっています。

単位: %		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	その他	不明・無回答
全体(n=537)		43.4	23.6	27.2	4.7	0.6	0.2	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	48.9	23.0	25.1	2.4	0.0	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	33.3	26.3	28.3	10.1	1.0	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	26.6	23.4	37.5	9.4	3.1	0.0	0.0

問 13 あて名のお子さんは障害の診断を受けたり、障害者手帳等を持っていたりしますか。
(1つに○)

子どもの障害についてみると、「いずれもない」が94.8%と最も高く、次いで「手帳を持っている」が2.4%、「手帳はないが、診断を受けている」が1.5%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		手帳を持っている	手帳はないが、診断を受けている	手帳はないが、過去に診断を受けたことがある	いずれもない	不明・無回答
全体(n=537)		2.4	1.5	0.9	94.8	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	1.1	1.3	0.3	96.8	0.5
	周辺層(n=99)	5.1	1.0	1.0	92.9	0.0
	困窮層(n=64)	6.3	3.1	4.7	85.9	0.0

3 学習環境等について

問 14 あなたはあて名のお子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか。

(1つに○)

将来進学してほしいと思う学校についてみると、「大学」が 47.3%と最も高く、次いで「高等学校」が 28.5%、「専門学校（専修学校、各種学校）」が 18.4%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「高等学校」が高くなっています。一方、一般層において「大学」が高くなっています。

単位：%		中学校	高等学校	専門学校（専修学校、各種学校）	高等専門学校・短期大学	大学	大学院	不明・無回答
全体(n=537)		0.6	28.5	18.4	3.4	47.3	1.1	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	0.0	22.7	17.1	3.2	54.8	1.3	0.8
	周辺層(n=99)	2.0	35.4	24.2	5.1	32.3	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	1.6	51.6	17.2	1.6	26.6	0.0	1.6

問 15 問 14 のように考える理由を教えてください。(当てはまるもの3つまでに○)

問 14 のように考える理由についてみると、「一般的な進路だと思うから」が 40.0%と最も高く、次いで「子どもがそう希望しているから」が 36.9%、「子どもの学力から考えてそう思うから」が 17.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「経済的な余裕がないから」が高くなっています。

単位：%		子どもがそう希望している	一般的な進路だと思うから	子どもの学力から考えてそう思うから	経済的な余裕がないから	他の家族の理解が得られないから	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体(n=537)		36.9	40.0	17.5	11.0	0.0	11.2	6.7	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	37.2	43.6	17.6	7.5	0.0	9.9	6.4	0.5
	周辺層(n=99)	33.3	30.3	17.2	13.1	0.0	18.2	8.1	0.0
	困窮層(n=64)	40.6	34.4	17.2	28.1	0.0	7.8	6.3	0.0

問 16 あて名のお子さんの通学状況と欠席理由について、現在の状況を教えてください。

① 通学状況を教えてください。(1つに○)

通学状況についてみると、「ほぼ毎日通っている」が 88.1%と最も高く、次いで「欠席は年間 30 日未満」が 7.6%、「欠席が年間 30 日以上 60 日未満」「欠席が年間 60 日以上 1 年未満」が 1.3%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位: %		ほぼ毎日通っている	欠席は年間 30 日未満	欠席が年間 30 日以上 60 日未満	欠席が年間 60 日以上 1 年未満	欠席が 1 年以上続いている	わからない	不明・無回答
全体 (n=537)		88.1	7.6	1.3	1.3	0.6	0.6	0.6
生活困難層	一般層 (n=374)	90.1	5.9	1.3	1.3	0.5	0.0	0.8
	周辺層 (n=99)	83.8	12.1	0.0	2.0	1.0	1.0	0.0
	困窮層 (n=64)	82.8	10.9	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0

問 16 の①で「欠席は年間 30 日未満」から「欠席が 1 年以上続いている」のいずれかを選んだ方

② 主な欠席理由を教えてください。(1 つに○)

主な欠席理由についてみると、「体調不良・病気」が 56.9%と最も高く、次いで「いじめ」「不安など情緒的混乱」「いずれにも該当しない」が 6.9%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層では「不安などの情緒的混乱」が高くなっています。

単位：%		いじめ	いじめを除く友人関係	教職員との関係	学業の不振	進路にかかる不安	部活動等への不適応	クラブ活動、 不 適 応	学校のきまり等への 不 適 応	入学、転編入学、 進級時の不適応	家庭の生活環境の 急激な変化	親子関係の不和
全体 (n=58)		6.9	1.7	1.7	3.4	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生活 困 難 層	一般層 (n=34)	2.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	周辺層 (n=15)	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層 (n=9)	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位：%		家庭内の不和	体調不良・病気	あそび・非行	無気力	不安など情緒的混乱	意図的な拒否	いずれにも該当しない	その他	不明・無回答
全体 (n=58)		0.0	56.9	0.0	1.7	6.9	3.4	6.9	8.6	0.0
生活 困 難 層	一般層 (n=34)	0.0	55.9	0.0	2.9	2.9	2.9	11.8	14.7	0.0
	周辺層 (n=15)	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層 (n=9)	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0

4 世帯の状況について

問 17 あなたの世帯について教えてください。

(1) 同じ世帯の世帯員（当てはまるものすべてに○）

同じ世帯の世帯員についてみると、「母親」が 95.3%と最も高く、次いで「父親」が 84.7%、「兄弟姉妹」が 78.4%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「父親」「祖父」「祖母」が低くなっています。

単位：%		父親	母親	祖父	祖母	兄弟姉妹	その他	不明・無回答
全体(n=537)		84.7	95.3	17.1	23.8	78.4	4.1	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	90.6	94.9	17.9	24.6	78.6	4.0	0.5
	周辺層(n=99)	76.8	94.9	19.2	25.3	75.8	5.1	0.0
	困窮層(n=64)	62.5	98.4	9.4	17.2	81.3	3.1	0.0

(2) 世帯主（1つに○）

世帯主についてみると、「父親」が 76.0%と最も高く、次いで「母親」が 12.8%、「祖父」が 8.2%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「母親」が高く、「父親」が低くなっています。

単位：%		父親	母親	祖父	祖母	兄弟姉妹	その他	不明・無回答
全体(n=537)		76.0	12.8	8.2	1.7	0.0	0.2	1.1
生活困難層	一般層(n=374)	81.6	7.2	7.8	1.9	0.0	0.3	1.3
	周辺層(n=99)	64.6	22.2	12.1	0.0	0.0	0.0	1.0
	困窮層(n=64)	60.9	31.3	4.7	3.1	0.0	0.0	0.0

(3) 世帯主の年齢（数字を記入）

世帯主の年齢についてみると、「40代」が51.0%と最も高く、次いで「30代」が21.0%、「50代」が15.3%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明・無回答
全体(n=537)		0.6	21.0	51.0	15.3	4.3	5.8	0.9	1.1
生活困難層	一般層(n=374)	0.5	19.5	53.5	14.7	4.5	5.1	1.1	1.1
	周辺層(n=99)	1.0	28.3	45.5	13.1	3.0	8.1	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	0.0	18.8	45.3	21.9	4.7	6.3	0.0	3.1

問 18 生計を共にしている世帯員は、あなたを含めて何人ですか。また、世帯員のうち、お子さん（18歳未満）の人数は何人ですか。（数字を記入）

■ 世帯員人数

世帯員人数についてみると、「4人」が34.5%と最も高く、次いで「5人」が21.6%、「3人」が13.2%となっています。

生活困難層別にみると、一般層と周辺層において「4人」困窮層において「3人」が高くなっています。

単位：%		2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	不明・無回答
全体(n=537)		9.9	13.2	34.5	21.6	11.2	4.8	1.5	0.2	0.0	0.7
生活困難層	一般層(n=366)	9.0	12.0	37.2	22.4	11.2	5.5	1.6	0.3	0.0	0.8
	周辺層(n=96)	11.5	13.5	36.5	19.8	12.5	3.1	2.1	0.0	0.0	1.0
	困窮層(n=62)	14.5	22.6	22.6	24.2	11.3	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 世帯員のうちお子さん（18歳未満）の人数

お子さんの人数についてみると、「2人」が47.3%と最も高く、次いで「1人」が24.4%、「3人」が22.0%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		1人	2人	3人	4人	5人以上	不明・無回答
全体(n=537)		24.4	47.3	22.0	4.7	0.6	1.1
生活困難層	一般層(n=374)	24.6	48.7	22.2	3.2	0.3	1.1
	周辺層(n=99)	26.3	43.4	21.2	6.1	1.0	2.0
	困窮層(n=64)	20.3	45.3	21.9	10.9	1.6	0.0

問19 問18でお答えいただいたご家族のうち、働いている方は何人いますか。（数字を記入）

家族のうち働いている方の人数についてみると、「2人」が58.1%と最も高く、次いで「1人」が23.8%、「3人」が11.5%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「2人」、周辺層と困窮層において「1人」が高くなっています。

単位：%		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	不明・無回答
全体(n=537)		1.5	23.8	58.1	11.5	3.2	0.7	0.2	0.0	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	1.1	19.0	62.0	12.3	3.7	0.5	0.3	0.0	1.1
	周辺層(n=99)	4.0	28.3	51.5	10.1	3.0	2.0	0.0	0.0	1.0
	困窮層(n=64)	0.0	45.3	45.3	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 20 あなたの世帯全員の1年間（令和5年1月1日～12月31日の期間）の「いわゆる手取り収入」の総額について、おおよその額を教えてください。（1つに○）

世帯全員の1年間の手取り収入の総額についてみると、「500～600万円未満」が10.6%と最も高く、次いで「600～700万円未満」が10.2%、「450～500万円未満」が9.7%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「100～150万円未満」が高くなっています。

単位：％		50万円未満	150万円未満	115万円未満	210万円未満	225万円未満	320万円未満	335万円未満	430万円未満	445万円未満
全体(n=537)		2.6	1.5	5.8	3.4	5.8	5.0	8.6	7.4	7.6
生活困難層	一般層(n=374)	0.3	0.0	0.0	1.1	4.3	5.1	7.5	8.6	9.4
	周辺層(n=99)	6.1	5.1	15.2	8.1	9.1	3.0	13.1	2.0	5.1
	困窮層(n=64)	10.9	4.7	25.0	9.4	9.4	7.8	7.8	9.4	1.6

単位：％		540万円未満	650万円未満	760万円未満	870万円未満	980万円未満	未190万円未満	以100万円以上	不明・無回答
全体(n=537)		9.7	10.6	10.2	6.5	4.8	3.2	3.7	3.5
生活困難層	一般層(n=374)	9.9	11.8	13.4	7.8	7.0	4.3	5.3	4.5
	周辺層(n=99)	11.1	11.1	4.0	4.0	0.0	1.0	0.0	2.0
	困窮層(n=64)	6.3	3.1	1.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0

問 21 下記の支援制度等を利用したことがありますか。ない場合は、その理由に最も近いものはどれですか。(それぞれ1つに○)

ア 児童扶養手当

児童扶養手当についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 52.7%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 22.5%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 15.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したことがある」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位: %		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、使えなかった	利用したかったが、制度等に当たらなかった	仕方がわからなかった	相談窓口や利用方法がわからなかった	制度等について、知らなかった	利用したいと思ったことがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		22.5	15.5	0.6	0.6	4.7	52.7	3.5		
生活困難層	一般層(n=374)	17.1	13.6	0.3	0.0	4.8	60.7	3.5		
	周辺層(n=99)	28.3	17.2	1.0	2.0	7.1	41.4	3.0		
	困窮層(n=64)	45.3	23.4	1.6	1.6	0.0	23.4	4.7		

イ 就学援助

就学援助についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 46.4%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 24.2%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 20.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したことがある」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位: %		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、使えなかった	利用したかったが、制度等に当たらなかった	仕方がわからなかった	相談窓口や利用方法がわからなかった	制度等について、知らなかった	利用したいと思ったことがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		24.2	20.5	0.4	0.7	4.1	46.4	3.7		
生活困難層	一般層(n=374)	13.4	20.3	0.5	0.3	3.7	57.8	4.0		
	周辺層(n=99)	44.4	18.2	0.0	3.0	4.0	27.3	3.0		
	困窮層(n=64)	56.3	25.0	0.0	0.0	6.3	9.4	3.1		

ウ 被災就学援助

被災就学援助についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 41.9%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 32.2%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 14.3%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したことがある」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位：%		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	不明・無回答
全体(n=537)		32.2	14.3	0.6	0.4	6.3	41.9	4.3		
生活困難層	一般層(n=374)	27.5	15.5	0.5	0.0	5.6	47.9	2.9		
	周辺層(n=99)	44.4	10.1	1.0	1.0	6.1	32.3	5.1		
	困窮層(n=64)	40.6	14.1	0.0	1.6	10.9	21.9	10.9		

エ 生活保護

生活保護についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 80.4%と最も高く、次いで「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 6.9%、「制度等について、知らなかった」が 2.2%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。また、困窮層において「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	不明・無回答
全体(n=537)		0.9	6.9	0.9	0.4	2.2	80.4	8.2		
生活困難層	一般層(n=374)	0.5	5.3	0.5	0.0	2.1	85.6	5.9		
	周辺層(n=99)	1.0	5.1	0.0	1.0	4.0	76.8	12.1		
	困窮層(n=64)	3.1	18.8	4.7	1.6	0.0	56.3	15.6		

オ 高校生等奨学給付金

高校生等奨学給付金についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 53.8%と最も高く、次いで「制度等について、知らなかった」が 19.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 9.3%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。また、周辺層と困窮層において「制度等について、知らなかった」、困窮層において「利用したことがある」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	満条件していなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	不明・無回答
全体(n=537)		5.8	9.3	0.6	2.2	19.6	53.8	8.8			
生活困難層	一般層(n=374)	2.4	8.8	0.5	1.6	15.2	64.4	7.0			
	周辺層(n=99)	9.1	9.1	0.0	3.0	28.3	37.4	13.1			
	困窮層(n=64)	20.3	12.5	1.6	4.7	31.3	17.2	12.5			

カ 母子父子寡婦福祉資金貸付金

母子父子寡婦福祉資金貸付金についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 66.5%と最も高く、次いで「制度等について、知らなかった」が 17.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 4.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。一方、周辺層と困窮層において「制度等について、知らなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	満条件していなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	不明・無回答
全体(n=537)		0.9	4.8	0.2	1.3	17.7	66.5	8.6			
生活困難層	一般層(n=374)	0.5	4.0	0.3	0.3	13.1	75.4	6.4			
	周辺層(n=99)	0.0	3.0	0.0	1.0	29.3	54.5	12.1			
	困窮層(n=64)	4.7	12.5	0.0	7.8	26.6	32.8	15.6			

キ 生活福祉資金貸付金

生活福祉資金貸付金についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 63.5%と最も高く、次いで「制度等について、知らなかった」が 19.2%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 5.4%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。一方、周辺層と困窮層において「制度等について、知らなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、利用できなかった	仕方がわからなかった	相談窓口や利用の仕方	制度等について、知らなかった	利用したいがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		1.9	5.4	0.4	1.3			19.2	63.5	8.4
生活困難層	一般層(n=374)	0.5	4.5	0.3	0.5			14.4	73.0	6.7
	周辺層(n=99)	3.0	4.0	0.0	0.0			30.3	50.5	12.1
	困窮層(n=64)	7.8	12.5	1.6	7.8			29.7	28.1	12.5

ク 生活困窮者自立支援制度

生活困窮者自立支援制度についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 65.5%と最も高く、次いで「制度等について、知らなかった」が 18.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 5.0%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。一方、周辺層と困窮層において「制度等について、知らなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	条件を満たしていなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、利用できなかった	仕方がわからなかった	相談窓口や利用の仕方	制度等について、知らなかった	利用したいがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		0.4	5.0	0.2	1.1			18.6	65.5	9.1
生活困難層	一般層(n=374)	0.3	4.3	0.0	0.3			12.0	76.2	7.0
	周辺層(n=99)	0.0	4.0	0.0	1.0			33.3	47.5	14.1
	困窮層(n=64)	1.6	10.9	1.6	6.3			34.4	31.3	14.1

問 22 下記の相談支援等を利用したことがありますか。ない場合は、その理由に最も近いものはどれですか。(それぞれ1つに○)

ア 子育て世代包括支援センター

子育て世代包括支援センターについてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 64.4%と最も高く、次いで「相談支援等について、知らなかった」が 19.9%、「利用したことがある」が 8.6%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「相談支援等について、知らなかった」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位：%		利用したことがある	仕相談 方談 が窓 わ口 から 利 用 な か つ た	知相 ら談 な支 か援 等 につ いて、	思利 った 用 し た こ と が な か つ た	不明・無回答
全体(n=537)		8.6	3.5	19.9	64.4	3.5
生活 困 難 層	一般層(n=374)	9.6	4.0	16.0	67.9	2.4
	周辺層(n=99)	5.1	2.0	27.3	59.6	6.1
	困窮層(n=64)	7.8	3.1	31.3	51.6	6.3

イ 総合相談センター

総合相談センターについてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 74.3%と最も高く、次いで「相談支援等について、知らなかった」が 16.6%、「利用したことがある」「相談窓口や利用の仕方がわからなかった」が 2.6%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「相談支援等について、知らなかった」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位：%		利用したことがある	仕相談 方談 が窓 わ口 から 利 用 な か つ た	知相 ら談 な支 か援 等 につ いて、	思利 った 用 し た こ と が な か つ た	不明・無回答
全体(n=537)		2.6	2.6	16.6	74.3	3.9
生活 困 難 層	一般層(n=374)	2.1	1.6	12.3	80.7	3.2
	周辺層(n=99)	2.0	3.0	23.2	65.7	6.1
	困窮層(n=64)	6.3	7.8	31.3	50.0	4.7

ウ スクールカウンセラー

スクールカウンセラーについてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 74.3%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 15.3%、「相談窓口や利用の仕方がわからなかった」が 4.1%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「利用したことがある」が高く、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位：%		利用したことがある	相談窓口や利用がなかった	相談支援等について、知らなかった	利用したいがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		15.3	4.1	3.2	74.3	3.2
生活困難層	一般層(n=374)	12.6	3.7	2.4	78.9	2.4
	周辺層(n=99)	17.2	4.0	5.1	68.7	5.1
	困窮層(n=64)	28.1	6.3	4.7	56.3	4.7

エ スクールソーシャルワーカー

スクールソーシャルワーカーについてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 79.1%と最も高く、次いで「相談支援等について、知らなかった」が 11.0%、「利用したことがある」「相談窓口や利用の仕方がわからなかった」が 3.0%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。また、周辺層と困窮層において「相談支援等について、知らなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	相談窓口や利用がなかった	相談支援等について、知らなかった	利用したいがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		3.0	3.0	11.0	79.1	3.9
生活困難層	一般層(n=374)	1.3	2.4	8.8	84.5	2.9
	周辺層(n=99)	6.1	3.0	16.2	69.7	5.1
	困窮層(n=64)	7.8	6.3	15.6	62.5	7.8

オ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 81.4%と最も高く、次いで「相談支援等について、知らなかった」が 10.4%、「相談窓口や利用の仕方がわからなかった」が 2.0%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。また、周辺層と困窮層において「相談支援等について、知らなかった」が高くなっています。

単位：%		利用したことがある	仕相 談窓 口や 利用 の つ た	知相 談支 援等 につ いて、	思利 用し たい がな かつ た	不明・無回答
全体(n=537)		1.5	2.0	10.4	81.4	4.7
生活 困 難 層	一般層(n=374)	0.3	1.1	8.0	87.4	3.2
	周辺層(n=99)	2.0	2.0	16.2	73.7	6.1
	困窮層(n=64)	7.8	7.8	15.6	57.8	10.9

カ 子どもセンター（らいつ）

子どもセンター（らいつ）についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が 53.8%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 33.0%、「相談支援等について、知らなかった」が 6.0%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		利用したことがある	仕相 談窓 口や 利用 の つ た	知相 談支 援等 につ いて、	思利 用し たい がな かつ た	不明・無回答
全体(n=537)		33.0	3.7	6.0	53.8	3.5
生活 困 難 層	一般層(n=374)	34.5	4.3	4.5	54.5	2.1
	周辺層(n=99)	29.3	1.0	11.1	53.5	5.1
	困窮層(n=64)	29.7	4.7	6.3	50.0	9.4

キ 石巻市学びサポートセンター（コイル）

石巻市学びサポートセンター（コイル）についてみると、「利用したいと思ったことがなかった」が72.1%と最も高く、次いで「相談支援等について、知らなかった」が19.2%、「相談窓口や利用の仕方がわからなかった」が4.1%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「相談支援等について、知らなかった」が高く、「利用したいと思ったことがなかった」が低くなっています。

単位：%		利用したことがある	相談窓口や利用がわからなかった	相談支援等について、知らなかった	利用したいと思ったことがなかった	不明・無回答
全体(n=537)		0.6	4.1	19.2	72.1	4.1
生活困難層	一般層(n=374)	0.3	3.5	16.3	77.0	2.9
	周辺層(n=99)	1.0	5.1	24.2	64.6	5.1
	困窮層(n=64)	1.6	6.3	28.1	54.7	9.4

問 23 次の事柄で頼れる人はいますか。（それぞれ1つに○）

ア 看病や介護、子どもの世話

看病や介護、子どもの世話で頼れる人についてみると、「家族・親族」が89.2%と最も高く、次いで「頼れる人はいない」が5.4%、「そのことでは人に頼らない」が2.2%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「家族・親族」が低くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉関係・教育関係の人	子育て関係の団体・民間	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		89.2	2.0	0.2	0.0	0.4	0.2	5.4	2.2	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	92.0	0.8	0.3	0.0	0.5	0.3	3.7	1.9	0.5
	周辺層(n=99)	82.8	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	4.0	0.0
	困窮層(n=64)	82.8	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	1.6	0.0

イ 健康、介護、育児に関する相談

健康、介護、育児に関する相談で頼れる人についてみると、「家族・親族」が 77.7%と最も高く、次いで「友人・知人」が 13.2%、「職場の人」「頼れる人はいない」が 2.2%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉・教育関係の人	子育て関係団体・民間の子ども	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		77.7	13.2	0.0	2.2	2.0	0.2	2.2	2.0	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	81.0	11.0	0.0	2.7	1.6	0.3	1.6	1.3	0.5
	周辺層(n=99)	69.7	20.2	0.0	2.0	1.0	0.0	3.0	4.0	0.0
	困窮層(n=64)	70.3	15.6	0.0	0.0	6.3	0.0	4.7	3.1	0.0

ウ 家庭内でのトラブルに関する相談

家庭内でのトラブルに関する相談で頼れる人についてみると、「家族・親族」が 59.6%と最も高く、次いで「友人・知人」が 22.3%、「そのことでは人に頼らない」が 7.6%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉・教育関係の人	子育て関係団体・民間の子ども	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		59.6	22.3	0.0	2.0	1.1	0.2	6.1	7.6	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	61.8	20.9	0.0	1.6	0.8	0.3	6.1	7.5	1.1
	周辺層(n=99)	54.5	28.3	0.0	2.0	0.0	0.0	5.1	9.1	1.0
	困窮層(n=64)	54.7	21.9	0.0	4.7	4.7	0.0	7.8	6.3	0.0

エ 就職、転職など仕事に関する相談

就職、転職など仕事に関する相談で頼れる人についてみると、「家族・親族」が 67.6%と最も高く、次いで「友人・知人」が 12.1%、「そのことでは人に頼らない」が 9.1%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「家族・親族」、困窮層において「頼れる人はいない」が高くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉関係の人	子育て関係団体・民間関係団体	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		67.6	12.1	0.2	2.6	0.7	0.2	6.7	9.1	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	74.9	7.8	0.0	2.4	0.0	0.3	5.6	8.3	0.8
	周辺層(n=99)	49.5	24.2	1.0	5.1	0.0	0.0	6.1	13.1	1.0
	困窮層(n=64)	53.1	18.8	0.0	0.0	6.3	0.0	14.1	7.8	0.0

オ 愚痴を聞いてくれる

愚痴を聞いてくれることで頼れる人についてみると、「家族・親族」が 53.1%と最も高く、次いで「友人・知人」が 35.8%、「職場の人」が 6.1%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「家族・親族」が低くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉関係の人	子育て関係団体・民間関係団体	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		53.1	35.8	0.2	6.1	0.2	0.0	2.6	1.7	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	56.1	33.7	0.3	5.6	0.0	0.0	2.7	1.1	0.5
	周辺層(n=99)	46.5	40.4	0.0	7.1	0.0	0.0	2.0	4.0	0.0
	困窮層(n=64)	45.3	40.6	0.0	7.8	1.6	0.0	3.1	1.6	0.0

カ 喜びや悲しみを分かち合う

喜びや悲しみを分かち合うことで頼れる人についてみると、「家族・親族」が 84.2%と最も高く、次いで「友人・知人」が 11.9%、「職場の人」が 1.3%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「家族・親族」が低く、「友人・知人」が高くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉・教育関係の人	子育て関係団体・民間の子ども	頼れる人はいない	頼れない そのことでは人に	不明・無回答
全体(n=537)		84.2	11.9	0.0	1.3	0.0	0.0	0.9	1.1	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	88.0	9.1	0.0	1.1	0.0	0.0	0.5	0.5	0.8
	周辺層(n=99)	77.8	17.2	0.0	1.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
	困窮層(n=64)	71.9	20.3	0.0	3.1	0.0	0.0	1.6	3.1	0.0

キ いざという時の少額のお金の援助

いざという時の少額のお金の援助で頼れる人についてみると、「家族・親族」が 68.5%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼れない」が 17.9%、「頼れる人はいない」が 12.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「頼れる人はいない」が高く、「家族・親族」が低くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉・教育関係の人	子育て関係団体・民間の子ども	頼れる人はいない	頼れない そのことでは人に	不明・無回答
全体(n=537)		68.5	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	12.5	17.9	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	72.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	19.5	0.5
	周辺層(n=99)	64.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.2	17.2	0.0
	困窮層(n=64)	53.1	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	34.4	9.4	0.0

ク いざという時の高額のお金の援助

いざという時の高額のお金の援助で頼れる人についてみると、「家族・親族」が 54.0%と最も高く、次いで「頼れる人はいない」が 24.0%、「そのことでは人に頼らない」が 20.7%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「頼れる人はいない」が高く、「家族・親族」が低くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉関係の人	子育て関係団体・民間関係団体	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		54.0	0.0	0.0	0.2	0.6	0.0	24.0	20.7	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	61.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	14.7	22.7	0.5
	周辺層(n=99)	43.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	19.2	1.0
	困窮層(n=64)	26.6	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	59.4	10.9	0.0

ケ 家具の移動、庭の手入れ、雪かきなどの助け合い

家具の移動、庭の手入れ、雪かきなどの助け合いで頼れる人についてみると、「家族・親族」が 80.6%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 8.0%、「頼れる人はいない」が 6.9%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「家族・親族」、困窮層において「頼れる人はいない」が高くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉関係の人	子育て関係団体・民間関係団体	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		80.6	3.2	0.4	0.2	0.0	0.0	6.9	8.0	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	85.3	0.8	0.3	0.3	0.0	0.0	3.7	8.6	1.1
	周辺層(n=99)	73.7	9.1	1.0	0.0	0.0	0.0	10.1	6.1	0.0
	困窮層(n=64)	64.1	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	7.8	0.0

コ 災害時の手助け

災害時の手助けで頼れる人についてみると、「家族・親族」が 86.4%と最も高く、次いで「友人・知人」が 4.7%、「頼れる人はいない」が 4.3%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「家族・親族」が低くなっています。

単位：%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	医療・福祉・教育関係の人	子育て関係団体・民間関係団体	頼れる人はいない	そのことでは人に頼らない	不明・無回答
全体(n=537)		86.4	4.7	2.6	0.0	0.0	0.0	4.3	1.1	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	89.0	3.2	2.7	0.0	0.0	0.0	2.9	1.1	1.1
	周辺層(n=99)	82.8	6.1	3.0	0.0	0.0	0.0	7.1	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	76.6	10.9	1.6	0.0	0.0	0.0	7.8	1.6	1.6

問 24 過去 1 年間で、必要なものが買えなかったことや、支払いが遅れたり、支払いできなかったものはありますか。(それぞれ 1 つに○)

ア 電話料金

電話料金についてみると、「なかった」が 88.5%と最も高く、次いで「あった」が 7.1%、「該当しない(払う必要がない)」が 4.1%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あった	なかった	(該当しない 払う必要がない)	不明・無回答
全体(n=537)		7.1	88.5	4.1	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	0.0	96.0	3.5	0.5
	周辺層(n=99)	13.1	79.8	7.1	0.0
	困窮層(n=64)	39.1	57.8	3.1	0.0

イ 電気料金

電気料金についてみると、「なかった」が89.6%と最も高く、次いで「あった」が6.0%、「該当しない（払う必要がない）」が4.1%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あった	なかった	（該当しない 払う必要がない）	不明・無回答
全体（n=537）		6.0	89.6	4.1	0.4
生活困難層	一般層（n=374）	0.0	96.0	3.5	0.5
	周辺層（n=99）	9.1	83.8	7.1	0.0
	困窮層（n=64）	35.9	60.9	3.1	0.0

ウ ガス料金

ガス料金についてみると、「なかった」が68.3%と最も高く、次いで「該当しない（払う必要がない）」が25.9%、「あった」が5.2%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あった	なかった	（該当しない 払う必要がない）	不明・無回答
全体（n=537）		5.2	68.3	25.9	0.6
生活困難層	一般層（n=374）	0.0	74.3	25.1	0.5
	周辺層（n=99）	8.1	61.6	29.3	1.0
	困窮層（n=64）	31.3	43.8	25.0	0.0

エ 水道料金

水道料金についてみると、「なかった」が87.5%と最も高く、次いで「あった」が7.6%、「該当しない（払う必要がない）」が4.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あった	なかった	（該当しない 払う必要がない）	不明・無回答
全体（n=537）		7.6	87.5	4.5	0.4
生活困難層	一般層（n=374）	0.0	96.0	3.5	0.5
	周辺層（n=99）	16.2	74.7	9.1	0.0
	困窮層（n=64）	39.1	57.8	3.1	0.0

オ 家賃

家賃についてみると、「なかった」が66.9%と最も高く、次いで「該当しない（払う必要がない）」が27.4%、「あった」が5.2%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あった	なかった	（該当しない 払う必要がない）	不明・無回答
全体（n=537）		5.2	66.9	27.4	0.6
生活困難層	一般層（n=374）	0.0	71.4	27.8	0.8
	周辺層（n=99）	11.1	65.7	23.2	0.0
	困窮層（n=64）	26.6	42.2	31.3	0.0

カ 家族が必要とする食料

家族が必要とする食料についてみると、「なかった」が 88.5%と最も高く、次いで「あった」が 6.9%、「該当しない（払う必要がない）」が 3.7%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あ っ た	な か っ た	（ 該 当 し な い が な い ）	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=537）		6.9	88.5	3.7	0.9
生 活 困 難 層	一般層（n=374）	0.0	95.2	3.7	1.1
	周辺層（n=99）	7.1	86.9	6.1	0.0
	困窮層（n=64）	46.9	51.6	0.0	1.6

キ 家族が必要とする衣類

家族が必要とする衣類についてみると、「なかった」が 86.2%と最も高く、次いで「あった」が 9.3%、「該当しない（払う必要がない）」が 3.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

単位：%		あ っ た	な か っ た	（ 該 当 し な い が な い ）	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=537）		9.3	86.2	3.5	0.9
生 活 困 難 層	一般層（n=374）	0.0	95.5	3.5	1.1
	周辺層（n=99）	13.1	80.8	6.1	0.0
	困窮層（n=64）	57.8	40.6	0.0	1.6

問 25 あて名のお子さんの保護者の就労状況について、教えてください。また、働いている人については休日や夜勤の有無についても教えてください。

(1) 父親

① 職業形態 (1つに○)

職業形態についてみると、「正社員・正規職員」が 73.4%と最も高く、次いで「自営業 (専従業者を含む)」が 10.8%、「無職」が 1.9%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「正社員・正規職員」が低くなっています。

単位: %		正社員・正規職員	派遣職員・嘱託職員・契約社員	パート・アルバイト・非常勤職員	自営業 (専従業者を含む)	その他	無職	不明・無回答
全体 (n=537)		73.4	0.4	1.1	10.8	2.6	1.9	9.9
生活困難層	一般層 (n=374)	78.1	0.3	0.5	11.5	2.1	0.8	6.7
	周辺層 (n=99)	63.6	0.0	4.0	10.1	5.1	4.0	13.1
	困窮層 (n=64)	60.9	1.6	0.0	7.8	1.6	4.7	23.4

問 25 の (1) 父親の①就業形態で「正社員・正規職員」から「その他」のいずれかを選んだ方

② 休日は週に何日ありますか。(数字を記入)

週当たりの休日の日数についてみると、「2日」が 49.8%と最も高く、次いで「1日」が 35.6%、「5日」が 4.3%となっています。

生活困難層別にみると、一般層と困窮層において「2日」、周辺層において「1日」が高くなっています。

単位: %		1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	不明・無回答
全体 (n=464)		35.6	49.8	0.2	0.4	4.3	2.4	7.3
生活困難層	一般層 (n=338)	31.7	55.9	0.3	0.6	3.6	2.4	5.6
	周辺層 (n=81)	50.6	28.4	0.0	0.0	4.9	3.7	12.3
	困窮層 (n=45)	37.8	42.2	0.0	0.0	8.9	0.0	11.1

問 25 の（１）父親の①就業形態で「正社員・正規職員」から「その他」のいずれかを選んだ方

③ 夜勤はありますか。（１つに○）

夜勤の有無についてみると、「ある」が 21.7%、「ない」が 74.9%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：％		ある	ない	不明・無回答
全体 (n=474)		21.7	74.9	3.4
生活困難層	一般層 (n=346)	21.7	75.7	2.6
	周辺層 (n=82)	23.2	68.3	8.5
	困窮層 (n=46)	19.6	80.4	0.0

（２）母親

① 職業形態（１つに○）

職業形態についてみると、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 42.6%と最も高く、次いで「正社員・正規職員」が 28.1%、「無職」が 16.0%となっています。

生活困難層別にみると、一般層において「正社員・正規職員」、周辺層と困窮層において「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が高くなっています。

単位：％		正社員・正規職員	派遣・嘱託・契約社員・職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業（専従業者を含む）	その他	無職	不明・無回答
全体 (n=537)		28.1	5.0	42.6	6.1	0.6	16.0	1.5
生活困難層	一般層 (n=374)	32.4	4.8	39.8	4.8	0.3	16.0	1.9
	周辺層 (n=99)	19.2	4.0	49.5	9.1	2.0	15.2	1.0
	困窮層 (n=64)	17.2	7.8	48.4	9.4	0.0	17.2	0.0

問 25 の（２）母親の①就業形態で「正社員・正規職員」から「その他」のいずれかを選んだ方

② 休日は週に何日ありますか。（数字を記入）

週当たりの休日の日数についてみると、「２日」が 62.0%と最も高く、次いで「３日」が 10.7%、「１日」が 9.8%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層において「１日」が高くなっています。

単位：％		１日	２日	３日	４日	５日	６日以上	不明・無回答
全体 (n=439)		9.8	62.0	10.7	3.6	6.6	0.9	6.4
生活困難層	一般層 (n=304)	8.2	63.8	12.2	3.0	6.6	1.0	5.3
	周辺層 (n=83)	15.7	53.0	7.2	7.2	4.8	1.2	10.8
	困窮層 (n=52)	9.6	65.4	7.7	1.9	9.6	0.0	5.8

問 25 の（２）母親の①就業形態で「正社員・正規職員」から「その他」のいずれかを選んだ方

③ 夜勤はありますか。（１つに○）

夜勤の有無についてみると、「ある」が 8.4%、「ない」が 88.5%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：％		ある	ない	不明・無回答
全体 (n=443)		8.4	88.5	3.2
生活困難層	一般層 (n=307)	9.8	87.9	2.3
	周辺層 (n=83)	3.6	88.0	8.4
	困窮層 (n=53)	7.5	92.5	0.0

問 25 の（１）（２）のいずれかで「無職」を選んだ方

問 26 働いていない主な理由を教えてください。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

（１）父親

働いていない主な理由についてみると、「現在求職中または希望する仕事がないため」「自分の病気や障害のため」「その他の理由」が 30.0%（３件）となっています。

単位：%		現在求職中または希望する仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	学生のため	年金収入があるため	資産運用等による収入があるため	その他の理由	不明・無回答
全体(n=10)		30.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0
生活困難層	一般層(n=3)	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	周辺層(n=4)	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	困窮層(n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3

（２）母親

働いていない主な理由についてみると、「子育てを優先したいため」が 55.8%と最も高く、次いで「現在求職中または希望する仕事がないため」が 25.6%、「自分の病気や障害のため」が 15.1%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層では「自分の病気や障害のため」、困窮層では「家族の介護・介助のため」が高くなっています。

単位：%		現在求職中または希望する仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	学生のため	年金収入があるため	資産運用等による収入があるため	その他の理由	不明・無回答
全体(n=86)		25.6	55.8	9.3	15.1	0.0	0.0	0.0	15.1	0.0
生活困難層	一般層(n=60)	26.7	60.0	6.7	10.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0
	周辺層(n=15)	26.7	53.3	6.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=11)	18.2	36.4	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0	36.4	0.0

問 27 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(1つに○)

「ひとり親世帯」に該当するかについてみると、「該当しない」が 84.7%と最も高く、次いで「該当する(離婚)」が 13.4%、「該当する(死別)」が 0.9%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「該当する(離婚)」が高くなっています。

単位: %		該当しない	該当する (死別)	該当する (離婚)	該当する (未婚)	該当する (別居)	該当する (その他)	不明・無回答
全体(n=537)		84.7	0.9	13.4	0.4	0.2	0.0	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	90.9	0.5	7.8	0.0	0.3	0.0	0.5
	周辺層(n=99)	75.8	3.0	19.2	2.0	0.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	62.5	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0

問 27 で「該当する(離婚)」「該当する(未婚)」を選んだ方

問 28 相手方とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。(1つに○)

養育費の取り決めをしているか、また、受け取っているかについてみると、「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が 43.2%と最も高く、次いで「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が 33.8%、「養育費の取り決めをしているが、取り決めたとおりに支払われていない」が 21.6%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層において「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が高くなっています。

単位: %		養育費の取り決めを 受けており、 受け取っている	養育費の取り決めを 受けており、 受け取っていない	養育費の取り決めを 受けており、 受け取っていない が、取り決めたと おりに支払われて いない	養育費の取り決めを 受けており、 受け取っていない	不明・無回答
全体(n=74)		33.8	0.0	21.6	43.2	1.4
生活困難層	一般層(n=29)	31.0	0.0	24.1	41.4	3.4
	周辺層(n=21)	42.9	0.0	14.3	42.9	0.0
	困窮層(n=24)	29.2	0.0	25.0	45.8	0.0

5 あなたのことにについて

問 29 あなたは、不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまうことがありますか。(1つに○)

不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまうことがあるかについてみると、「時々ある」が50.3%と最も高く、次いで「ほとんどない」が35.6%、「ない」が8.8%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位: %		よくある	時々ある	ほとんどない	ない	不明・無回答
全体(n=537)		5.0	50.3	35.6	8.8	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	3.2	47.9	38.2	10.2	0.5
	周辺層(n=99)	10.1	54.5	28.3	7.1	0.0
	困窮層(n=64)	7.8	57.8	31.3	3.1	0.0

問 30 過去1年間に、あて名のお子さんと次のような体験をしたことがありますか。ない場合はその理由も教えてください。(それぞれ1つに○)

ア 海水浴に行く

海水浴に行く体験の有無についてみると、「その他の理由でない」が51.6%と最も高く、次いで「ある」が34.5%、「時間の制約でない」が12.7%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位: %		ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	不明・無回答
全体(n=537)		34.5	0.9	12.7	51.6	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	34.8	0.0	12.6	52.1	0.5
	周辺層(n=99)	34.3	2.0	15.2	48.5	0.0
	困窮層(n=64)	32.8	4.7	9.4	53.1	0.0

イ 博物館・科学館・美術館などに行く

博物館・科学館・美術館などに行く体験の有無についてみると、「その他の理由でない」が45.8%と最も高く、次いで「ある」が36.3%、「時間の制約でない」が12.1%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ある」が低くなっています。また、困窮層において「金銭的な理由でない」が高くなっています。

単位：%		ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	不明・無回答
全体(n=537)		36.3	5.0	12.1	45.8	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	41.7	0.0	11.0	46.3	1.1
	周辺層(n=99)	25.3	9.1	14.1	51.5	0.0
	困窮層(n=64)	21.9	28.1	15.6	34.4	0.0

ウ キャンプなどに行く

キャンプなどに行く体験の有無についてみると、「その他の理由でない」が63.7%と最も高く、次いで「ある」が16.0%、「時間の制約でない」が13.4%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「金銭的な理由でない」が高く、「ある」「その他の理由でない」が低くなっています。

単位：%		ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	不明・無回答
全体(n=537)		16.0	6.5	13.4	63.7	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	17.9	0.5	14.2	66.8	0.5
	周辺層(n=99)	17.2	10.1	11.1	61.6	0.0
	困窮層(n=64)	3.1	35.9	12.5	48.4	0.0

エ スポーツ観戦や劇場に行く

スポーツ観戦や劇場に行く体験の有無についてみると、「ある」が 44.9%と最も高く、次いで「その他の理由で」が 38.2%、「金銭的な理由でない」「時間の制約でない」が 8.2%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ある」が低くなっています。また、困窮層において「金銭的な理由でない」が高くなっています。

単位：%		ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	不明・無回答
全体(n=537)		44.9	8.2	8.2	38.2	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	54.5	0.3	9.4	35.0	0.8
	周辺層(n=99)	26.3	15.2	5.1	53.5	0.0
	困窮層(n=64)	17.2	43.8	6.3	32.8	0.0

オ 遊園地やテーマパークに行く

遊園地やテーマパークに行く体験の有無についてみると、「ある」が 54.9%と最も高く、次いで「その他の理由でない」が 22.2%、「金銭的な理由でない」が 11.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ある」が低く、「金銭的な理由でない」が高くなっています。

単位：%		ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	不明・無回答
全体(n=537)		54.9	11.5	10.8	22.2	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	65.0	1.1	12.0	21.4	0.5
	周辺層(n=99)	39.4	23.2	8.1	29.3	0.0
	困窮層(n=64)	20.3	54.7	7.8	15.6	1.6

問 31 あて名のお子さんに次のことをしていますか。(それぞれ 1 つに○)

ア 毎月お小遣いを渡す

毎月お小遣いを渡しているかについてみると、「その他の理由でしていない」が 50.1%と最も高く、次いで「している」が 41.5%、「金銭的な理由でしていない」が 7.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位: %		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体 (n=537)		41.5	7.8	50.1	0.6
生活困難層	一般層 (n=374)	42.5	1.3	55.3	0.8
	周辺層 (n=99)	40.4	11.1	48.5	0.0
	困窮層 (n=64)	37.5	40.6	21.9	0.0

イ 毎年新しい洋服・靴を買う

毎年新しい洋服・靴を買っているかについてみると、「している」が 90.7%と最も高く、次いで「金銭的な理由でしていない」が 4.7%、「その他の理由でしていない」が 4.3%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「している」が低く、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位: %		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体 (n=537)		90.7	4.7	4.3	0.4
生活困難層	一般層 (n=374)	95.5	0.3	3.7	0.5
	周辺層 (n=99)	88.9	4.0	7.1	0.0
	困窮層 (n=64)	65.6	31.3	3.1	0.0

ウ 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

習い事に通わせているかについてみると、「している」が 54.7%と最も高く、次いで「その他の理由でしていない」が 33.9%、「金銭的な理由でしていない」が 11.0%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「している」が低くなっています。また、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		54.7	11.0	33.9	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	62.3	3.2	34.0	0.5
	周辺層(n=99)	36.4	18.2	45.5	0.0
	困窮層(n=64)	39.1	45.3	15.6	0.0

エ 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

学習塾に通わせている、または家庭教師に来てもらっているかについてみると、「その他の理由でしていない」が 49.3%と最も高く、次いで「している」が 35.9%、「金銭的な理由でしていない」が 14.3%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		35.9	14.3	49.3	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	38.5	5.1	55.9	0.5
	周辺層(n=99)	34.3	20.2	45.5	0.0
	困窮層(n=64)	23.4	59.4	17.2	0.0

オ お誕生日のお祝いをする

誕生日のお祝いをしているかについてみると、「している」が 97.4%と最も高く、次いで「金銭的な理由でしていない」が 1.7%、「その他の理由でしていない」が 0.6%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		97.4	1.7	0.6	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	98.7	0.3	0.5	0.5
	周辺層(n=99)	99.0	0.0	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	87.5	12.5	0.0	0.0

カ 1年に1回くらい家族旅行に行く

1年に1回くらい家族旅行に行っているかについてみると、「している」が 56.2%と最も高く、次いで「その他の理由でしていない」が 23.3%、「金銭的な理由でしていない」が 20.1%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「金銭的な理由でしていない」が高く、「している」が低くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		56.2	20.1	23.3	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	69.5	7.0	23.0	0.5
	周辺層(n=99)	33.3	35.4	31.3	0.0
	困窮層(n=64)	14.1	73.4	12.5	0.0

キ クリスマスプレゼントやお年玉をあげる

クリスマスプレゼントやお年玉をあげているかについてみると、「している」が 95.5%と最も高く、次いで「金銭的な理由でしていない」が 2.4%、「その他の理由でしていない」が 1.7%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		95.5	2.4	1.7	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	97.6	0.0	1.9	0.5
	周辺層(n=99)	96.0	3.0	1.0	0.0
	困窮層(n=64)	82.8	15.6	1.6	0.0

ク 子どもの年齢に合った本を与える

子どもの年齢に合った本を与えているかについてみると、「している」が 59.8%と最も高く、次いで「その他の理由でしていない」が 35.6%、「金銭的な理由でしていない」が 3.9%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「している」が低く、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：%		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		59.8	3.9	35.6	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	66.3	0.0	32.9	0.8
	周辺層(n=99)	51.5	4.0	44.4	0.0
	困窮層(n=64)	34.4	26.6	37.5	1.6

ケ 子ども用のスポーツ用品・おもちゃを与える

子ども用のスポーツ用品・おもちゃを与えているかについてみると、「している」が 83.6%と最も高く、次いで「その他の理由でしていない」が 12.3%、「金銭的な理由でしていない」が 3.7%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「している」が低く、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：％		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		83.6	3.7	12.3	0.4
生活困難層	一般層(n=374)	88.0	0.0	11.5	0.5
	周辺層(n=99)	79.8	4.0	16.2	0.0
	困窮層(n=64)	64.1	25.0	10.9	0.0

コ 子どもが自宅で勉強をすることができる場所を与える

子どもが自宅で勉強をすることができる場所を与えているかについてみると、「している」が 92.6%と最も高く、次いで「その他の理由でしていない」が 5.0%、「金銭的な理由でしていない」が 1.9%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「している」が低く、困窮層において「金銭的な理由でしていない」が高くなっています。

単位：％		している	金銭的な理由でしていない	その他の理由でしていない	不明・無回答
全体(n=537)		92.6	1.9	5.0	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	94.9	0.3	4.3	0.5
	周辺層(n=99)	90.9	1.0	8.1	0.0
	困窮層(n=64)	81.3	12.5	4.7	1.6

問 31 のウまたはエで「その他の理由でしていない」を選んだ方

問 32 学習塾や習い事をしていない理由について教えてください。（当てはまるものすべてに○）

学習塾や習い事をしていない理由についてみると、「子どもがやりたがらないから」が 45.1%と最も高く、次いで「必要性を感じないから」が 15.0%、「塾や習い事に送迎をすることができないから」が 10.1%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「子どもがやりたがらないから」が高くなっています。

単位：%		子どもがやりたがらない	必要性を感じないから	家の近くに塾や習い事がないから	学校の部活動等が忙しいから	他の家族の理解が得られないから	子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	塾や習い事に送迎をすることができないから	とくに理由はない	その他	不明・無回答
全体(n=326)		45.1	15.0	7.1	9.5	1.5	4.6	10.1	5.8	7.4	23.3
生活困難層	一般層(n=250)	43.2	14.8	7.2	8.0	0.4	5.6	8.8	5.6	7.2	25.6
	周辺層(n=59)	50.8	15.3	5.1	13.6	5.1	1.7	15.3	6.8	8.5	15.3
	困窮層(n=17)	52.9	17.6	11.8	17.6	5.9	0.0	11.8	5.9	5.9	17.6

問 33 あなた、または配偶者の方は、成人する前、以下のような経験をしたことがありますか。（当てはまるものすべてに○）

回答者または回答者の配偶者が成人する前に以下の経験をしたことがあるかについてみると、「左記のいずれも経験したことがない」が 66.1%と最も高く、次いで「両親が離婚した（未婚も含む）」が 18.8%、「生活が経済的に困っていた」が 12.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「左記のいずれも経験したことがない」が低くなっています。また、困窮層において「生活が経済的に困っていた」が高くなっています。

単位：%		（両親が離婚した）	亡くなった父が	生活が経済的に	親から虐待を受けて	左記のいずれも経験	不明・無回答
全体(n=537)		18.8	10.1	12.8	2.4	66.1	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	17.1	11.0	8.8	1.6	69.8	0.8
	周辺層(n=99)	21.2	8.1	17.2	3.0	63.6	1.0
	困窮層(n=64)	25.0	7.8	29.7	6.3	48.4	1.6

問 34 あなたの普段の生活（ここ 1 カ月の間）についておたずねします。（それぞれ 1 つに○）

ア 神経過敏に感じる

神経過敏に感じるかについてみると、「全くない」が 38.7%と最も高く、次いで「ときどき」が 24.6%、「少しだけ」が 23.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「たいてい」と「ときどき」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体 (n=537)		5.8	6.7	24.6	23.5	38.7	0.7
生活困難層	一般層 (n=374)	4.3	4.5	22.5	26.5	41.4	0.8
	周辺層 (n=99)	9.1	9.1	28.3	15.2	38.4	0.0
	困窮層 (n=64)	9.4	15.6	31.3	18.8	23.4	1.6

イ 絶望的だと感じる

絶望的だと感じるかについてみると、「全くない」が 63.9%と最も高く、次いで「少しだけ」が 18.1%、「ときどき」が 12.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ときどき」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体 (n=537)		2.0	2.4	12.8	18.1	63.9	0.7
生活困難層	一般層 (n=374)	0.3	1.6	8.0	15.2	74.1	0.8
	周辺層 (n=99)	4.0	0.0	19.2	28.3	48.5	0.0
	困窮層 (n=64)	9.4	10.9	31.3	18.8	28.1	1.6

ウ そわそわ、落ち着かなく感じる

そわそわ、落ち着かなく感じるかについてみると、「全くない」が 58.3%と最も高く、次いで「少しだけ」が 23.5%、「ときどき」が 13.4%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ときどき」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体(n=537)		1.7	2.2	13.4	23.5	58.3	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	1.1	2.1	9.9	23.3	62.8	0.8
	周辺層(n=99)	2.0	1.0	17.2	24.2	54.5	1.0
	困窮層(n=64)	4.7	4.7	28.1	23.4	37.5	1.6

エ 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じる

気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じるかについてみると、「全くない」が 48.8%と最も高く、次いで「少しだけ」が 28.3%、「ときどき」が 15.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「たいてい」と「ときどき」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体(n=537)		2.4	4.1	15.5	28.3	48.8	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	1.3	2.1	12.3	28.6	54.8	0.8
	周辺層(n=99)	3.0	6.1	18.2	27.3	44.4	1.0
	困窮層(n=64)	7.8	12.5	29.7	28.1	20.3	1.6

オ 何をするのも骨折りだと感じる

何をするのも骨折りだと感じるかについてみると、「全くない」が 47.3%と最も高く、次いで「少しだけ」が 26.6%、「ときどき」が 16.4%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「たいてい」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体(n=537)		3.0	6.0	16.4	26.6	47.3	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	2.1	3.5	13.1	26.2	54.0	1.1
	周辺層(n=99)	3.0	9.1	25.3	25.3	37.4	0.0
	困窮層(n=64)	7.8	15.6	21.9	31.3	23.4	0.0

カ 自分は価値のない人間だと感じる

自分は価値のない人間だと感じるかについてみると、「全くない」が 62.2%と最も高く、次いで「少しだけ」が 20.9%、「ときどき」が 10.1%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「たいてい」と「ときどき」が高くなっています。

単位：%		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	不明・無回答
全体(n=537)		2.8	3.5	10.1	20.9	62.2	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	1.6	1.3	7.2	19.8	69.3	0.8
	周辺層(n=99)	4.0	7.1	10.1	23.2	55.6	0.0
	困窮層(n=64)	7.8	10.9	26.6	23.4	31.3	0.0

◆ 参考：こころの健康状態（問 34 ア～カの回答より算出）

こころの健康状態についてみると、「0～4点」が57.9%と最も高く、次いで「5～9点」が25.0%、「10～14点」が11.0%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「10～14点」が高くなっています。また、困窮層において「15点以上」が高く、「0～4点」が低くなっています。

単位：%		0 ～ 4 点	5 ～ 9 点	10 ～ 14 点	15 点 以上	不明・無回答
全体(n=537)		57.9	25.0	11.0	5.6	0.6
生活困難層	一般層(n=374)	64.7	25.4	5.6	3.5	0.8
	周辺層(n=99)	48.5	26.3	19.2	6.1	0.0
	困窮層(n=64)	32.8	20.3	29.7	17.2	0.0

※点数が高いほど、精神面に課題を抱えている可能性があると考えられています。

6 子育てに関する相談・支援等について

問 35 あなたは、子育てに関して、現在悩みや心配ごと、困っていることはありますか。
(当てはまるものすべてに○)

子育てに関しての悩みや心配ごと、困っていることについてみると、「子どもの将来の進学に関する費用（受験費、入学料、学費等）」が 47.9%と最も高く、次いで「子どもが勉強しない、または成績が悪い」が 32.8%、「子どもの将来の就職」が 30.9%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「子どもが勉強しない、または成績が悪い」が高くなっています。また、周辺層と困窮層において「子どもの現在の学校に関する費用（学校活動費、旅行積立、給食費等）」「子どもの将来の進学に関する費用（受験費、入学料、学費等）」、困窮層において「子どもの将来の就職」「子どもの身体の発育や病気、健康状態」「東日本大震災による家計への影響」が高く、「悩みはない」が低くなっています。

単位：%		子どもに対するしつけ	生活習慣（あいさつ、規則正しい生活等）	子どもが勉強しない、または成績が悪い	子どもの現在の学校に関する費用（学校活動費、旅行積立、給食費等）	子どもの将来の進学に関する費用（受験費、入学料、学費等）	子どもの将来の就職	子どもの友人関係	子どもの身体の発育や病気、健康状態	子どもの非行や問題行動
全体(n=537)		20.1	18.2	32.8	15.5	47.9	30.9	21.8	15.5	3.7
生活困難層	一般層(n=374)	19.0	18.2	28.3	4.8	38.8	28.3	19.5	13.6	2.4
	周辺層(n=99)	21.2	15.2	35.4	29.3	61.6	30.3	25.3	15.2	4.0
	困窮層(n=64)	25.0	23.4	54.7	56.3	79.7	46.9	29.7	26.6	10.9
単位：%		子どもに十分な食事や栄養を与えることができない	家族が子育てに協力してくれない	家族と子育てのことで意見が合わない	子どものことでの相談する相手がいない	東日本大震災による心身への影響	東日本大震災による家計への影響	その他	悩みはない	不明・無回答
全体(n=537)		0.9	3.5	4.5	1.3	3.0	4.3	2.0	19.9	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	0.3	1.3	3.5	0.5	1.1	1.3	2.1	23.8	0.8
	周辺層(n=99)	1.0	9.1	7.1	3.0	7.1	7.1	1.0	15.2	0.0
	困窮層(n=64)	4.7	7.8	6.3	3.1	7.8	17.2	3.1	4.7	1.6

問 36 あなたは、子育てに関して困ったり、悩んだとき、だれ（どこ）に相談しようと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

相談相手についてみると、「家族、親族」が 86.6%と最も高く、次いで「友人、知人、職場関係者」が 61.5%、「学校や幼稚園・保育所の先生等」が 16.9%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：％		家族、 親族	友人、 知人、 職場関係者	学校や 幼稚園・ 保育所の 先生等	ス ク ー ル カ ウ ン セ ー ラ ー 等	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員 等	子 育 て 世 代 包 括 支 援 セ ン タ ー	民 間 の 子 ど も ・ 子 育 て に 関 係 す る N P O ・ 団 体 等
全体 (n=537)		86.6	61.5	16.9	5.2	0.6	0.2	0.9	0.9
生活 困 難 層	一般層 (n=374)	89.3	62.3	17.6	4.0	0.0	0.0	1.1	0.3
	周辺層 (n=99)	81.8	59.6	12.1	7.1	1.0	0.0	0.0	1.0
	困窮層 (n=64)	78.1	59.4	20.3	9.4	3.1	1.6	1.6	4.7

単位：％		市 の 保 健 師	医 療 機 関 の 医 師 や 看 護 師	イ ン タ ー ネ ッ ト の サ イ ト	福 祉 事 務 所 、 児 童 相 談 所 の 相 談 窓 口	そ の 他	だ れ （ ど こ ） に も 相 談 で き な い	だ れ （ ど こ ） に も 相 談 し た く な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=537)		0.7	1.7	6.0	0.9	0.4	1.3	1.7	0.7
生活 困 難 層	一般層 (n=374)	0.8	1.9	5.6	0.3	0.3	1.3	0.8	0.8
	周辺層 (n=99)	0.0	1.0	7.1	2.0	1.0	0.0	3.0	1.0
	困窮層 (n=64)	1.6	1.6	6.3	3.1	0.0	3.1	4.7	0.0

問 37 あなたは、子育てのことで相談したいと思ったが、相談できなかったことはありますか。
ある場合、相談できなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

相談できなかったことの有無やできなかった理由についてみると、「相談したいと思ったことや、相談できなかったことはない」が 70.2%と最も高く、次いで「だれ（どこ）に相談すればよいのかわからなかった」が 14.3%、「相談受付時間が限られており、時間内に相談に行けなかった」が 5.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「相談したいと思ったことや、相談できなかったことはない」が低くなっています。また、困窮層において「だれ（どこ）に相談すればよいのかわからなかった」「相談受付時間が限られており、時間内に相談に行けなかった」が高くなっています。

単位：%		だれ（どこ）に相談すれば	場所が先への連絡方法や	相談に受け付けられなかった時間内	相談場所に行けなかった	その他	相談したいと思ったことや、相談できない	不明・無回答
全体 (n=537)		14.3	4.3	5.8	0.7	4.5	70.2	5.2
生活困難層	一般層 (n=374)	11.2	2.7	4.0	0.3	2.9	76.2	4.8
	周辺層 (n=99)	14.1	5.1	6.1	1.0	8.1	62.6	9.1
	困窮層 (n=64)	32.8	12.5	15.6	3.1	7.8	46.9	1.6

問 38 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。
(当てはまるもの5つまでに○)

子どもに関する施策等の情報の受け取り方法についてみると、「友人・知人」が 50.5%と最も高く、次いで「市報」が 34.6%、「インターネット（ホームページやブログ）」が 33.3%となっています。

生活困難層別にみると、大きな差はみられません。

単位：％		自分の親	兄弟姉妹や親戚	友人・知人	職場の人	近所の人	学校の先生	学習塾や習い事の先生	市役所等の窓口	医療・福祉等の専門家 (民間の方)
全体(n=537)		26.8	25.5	50.5	25.9	3.2	19.9	6.3	3.2	1.1
生活困難層	一般層(n=374)	27.0	25.1	50.8	28.6	2.4	20.9	7.8	3.5	1.1
	周辺層(n=99)	28.3	32.3	50.5	20.2	4.0	19.2	3.0	0.0	0.0
	困窮層(n=64)	23.4	17.2	48.4	18.8	6.3	15.6	3.1	6.3	3.1

単位：％		民間の子ども・子育てに関するNPO団体等	市報	市発行の冊子・パンフレット	書店等で販売されている雑誌	インターネット（ホームページやブログ）	ISHIMO（子育て応援アプリ）	SNS（LINE、ツイッターなど）	その他	不明・無回答
全体(n=537)		2.4	34.6	11.2	1.7	33.3	0.7	8.0	1.3	3.0
生活困難層	一般層(n=374)	1.6	35.8	11.2	2.1	34.5	0.5	6.7	0.8	2.4
	周辺層(n=99)	2.0	30.3	9.1	1.0	28.3	1.0	12.1	2.0	4.0
	困窮層(n=64)	7.8	34.4	14.1	0.0	34.4	1.6	9.4	3.1	4.7

7 子どもの権利について

問 39 子どもには生きる・育つ・守られる・参加する権利があります。あなたは子どもの権利について聞いたことがありますか。(1つに○)

子どもの権利に関して聞いたことがあるかについてみると、「聞いたことがある」が 57.0%と最も高く、次いで「聞いたことがない」が 32.6%、「内容まで知っている」が 9.7%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「聞いたことがない」が高く、「聞いたことがある」が低くなっています。

単位: %		内容まで知っている	聞いたことがある	聞いたことがない	不明・無回答
全体(n=537)		9.7	57.0	32.6	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	9.6	60.7	29.1	0.5
	周辺層(n=99)	12.1	47.5	40.4	0.0
	困窮層(n=64)	6.3	50.0	40.6	3.1

問 40 1989 年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」に基づき、石巻市では「石巻市子どもの権利に関する条例」を制定しました。この条例では、特に以下の5つの権利を大切な権利として定めています。あなたは以下の子どもの権利が守られていると思いますか。(それぞれ1つに○)

ア 安全に安心して生きる権利

安全に安心して生きる権利についてみると、「守られている」が 81.2%と最も高く、次いで「わからない」が 9.9%、「あまり守られていない」が 6.1%となっています。

生活困難層別にみると、困窮層において「あまり守られていない」が高く、「守られている」が低くなっています。

単位: %		守られている	あまり守られていない	守られていない	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		81.2	6.1	2.0	9.9	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	84.2	4.5	1.3	8.8	1.1
	周辺層(n=99)	77.8	6.1	4.0	12.1	0.0
	困窮層(n=64)	68.8	15.6	3.1	12.5	0.0

イ 自分らしく育つ権利

自分らしく育つ権利についてみると、「守られている」が76.0%と最も高く、次いで「わからない」が10.4%、「あまり守られていない」が9.9%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「あまり守られていない」が高く、「守られている」が低くなっています。

単位：%		守られている	あまり守られていない	守られていない	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		76.0	9.9	2.8	10.4	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	81.6	5.9	2.4	9.1	1.1
	周辺層(n=99)	62.6	19.2	3.0	15.2	0.0
	困窮層(n=64)	64.1	18.8	4.7	10.9	1.6

ウ 自分を守り、守られる権利

自分を守り、守られる権利についてみると、「守られている」が77.3%と最も高く、次いで「わからない」が12.5%、「あまり守られていない」が6.3%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「守られている」が低くなっています。

単位：%		守られている	あまり守られていない	守られていない	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		77.3	6.3	3.0	12.5	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	80.2	5.1	2.7	11.0	1.1
	周辺層(n=99)	70.7	8.1	5.1	16.2	0.0
	困窮層(n=64)	70.3	10.9	1.6	15.6	1.6

エ 社会へ参加する権利

社会へ参加する権利についてみると、「守られている」が 73.0%と最も高く、次いで「わからない」が 14.0%、「あまり守られていない」が 10.2%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「守られている」が低くなっています。

単位：%		守られている	あまり守られていない	守られていない	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		73.0	10.2	1.9	14.0	0.9
生活困難層	一般層(n=374)	75.7	8.6	1.9	12.8	1.1
	周辺層(n=99)	66.7	12.1	1.0	20.2	0.0
	困窮層(n=64)	67.2	17.2	3.1	10.9	1.6

オ 適切な支援を受ける権利

適切な支援を受ける権利についてみると、「守られている」が 73.2%と最も高く、次いで「わからない」が 16.0%、「あまり守られていない」が 7.8%となっています。

生活困難層別にみると、周辺層と困窮層において「守られている」が低くなっています。

単位：%		守られている	あまり守られていない	守られていない	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		73.2	7.8	2.2	16.0	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	76.5	6.4	1.6	14.4	1.1
	周辺層(n=99)	65.7	10.1	3.0	21.2	0.0
	困窮層(n=64)	65.6	12.5	4.7	17.2	0.0

8 子育て支援施策について

問 41 あなたが子育てをするうえで必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。(当てはまるもの5つまでに○)

子育てをするうえで必要としていることや重要だと思う支援についてみると、「保育や学校費用の軽減」が75.8%と最も高く、次いで「子どもの医療費助成」が55.7%、「奨学金制度の充実」が40.8%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「塾や習い事費用等の貸し付けや助成」「奨学金制度の充実」が高くなっています。また、一般層において「放課後の居場所づくりや学習支援」が高く、「一時的に必要な資金を借りられる支援」が低くなっています。

単位：%		保育や学校費用の軽減	放課後の居場所づくりや学習支援	塾や習い事費用等の貸し付けや助成	奨学金制度の充実	地域の子ども食堂やプレイパーク等	子どもの医療費助成	子どもや習い事等への送迎支援	子ども・病後時の預かり
全体(n=537)		75.8	30.7	27.4	40.8	16.2	55.7	15.3	15.8
生活困難層	一般層(n=374)	73.0	35.0	21.9	33.7	16.3	58.8	15.8	17.1
	周辺層(n=99)	80.8	20.2	36.4	52.5	13.1	48.5	11.1	11.1
	困窮層(n=64)	84.4	21.9	45.3	64.1	20.3	48.4	18.8	15.6
単位：%		借一時的に必要な資金を借りられる支援	総合的・継続的に相談できる窓口	子育て支援等に関する情報サイト	保護者の就職の際に有利となるための支援	子どもや親の心のケア	子育ての悩みなどを気軽に話せる居場所	その他	不明・無回答
全体(n=537)		12.5	9.5	6.9	7.8	12.8	8.4	3.5	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	5.6	10.7	6.4	7.0	13.6	9.6	4.0	0.5
	周辺層(n=99)	23.2	6.1	11.1	10.1	13.1	6.1	4.0	1.0
	困窮層(n=64)	35.9	7.8	3.1	9.4	7.8	4.7	0.0	1.6

問 42 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、石巻市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思いますか。(1つに○)

石巻市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思うかについてみると、「どちらともいえない」が 41.0%と最も高く、次いで「住み続けたい」が 26.8%、「あまり住み続けたいと思わない」が 14.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど『住み続けたい』（「ぜひ住み続けたい」と「住み続けたい」の合算）が低くなっています。また、困窮層において「あまり住み続けたいと思わない」が高くなっています。

単位：%		ぜひ住み続けたい	住み続けたい	どちらともいえない	あまり住み続けたいと思わない	できれば他のまちに移り住みたい	わからない	不明・無回答
全体(n=537)		6.1	26.8	41.0	14.5	7.8	2.6	1.1
生活困難層	一般層(n=374)	7.0	31.3	40.4	13.1	5.1	1.9	1.3
	周辺層(n=99)	5.1	21.2	43.4	14.1	11.1	4.0	1.0
	困窮層(n=64)	3.1	9.4	40.6	23.4	18.8	4.7	0.0

問 43 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で、石巻市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(当てはまるもの5つまでに○)

健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で石巻市として力を入れるべきだと思うことについてみると、「子育ての経済的負担の軽減」が58.3%と最も高く、次いで「仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり」が53.4%、「多様な保育・教育サービスの充実」が34.5%となっています。

生活困難層別にみると、生活困難度が高いほど「ひとり親家庭に対する支援」が高くなっています。また、周辺層と困窮層において「子育ての経済的負担の軽減」が高くなっています。

単位：%		子どもの権利の尊重・擁護	家庭における男性の家事・育児への参加促進	多様な保育・教育サービスの充実	仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり	子育て相談・情報発信機能の強化	ひとり親家庭に対する支援	障害がある子どもや家庭に対する支援	母子保健・医療の充実	子育ての経済的負担の軽減	自然とふれあいのある環境整備
全体(n=537)		21.6	15.8	34.5	53.4	8.2	13.8	11.2	15.8	58.3	14.7
生活困難層	一般層(n=374)	19.3	15.5	37.2	55.6	8.0	8.3	9.9	13.9	54.0	15.0
	周辺層(n=99)	27.3	18.2	26.3	47.5	9.1	22.2	11.1	22.2	71.7	14.1
	困窮層(n=64)	26.6	14.1	31.3	50.0	7.8	32.8	18.8	17.2	62.5	14.1
単位：%		安全・安心な生活環境づくりの推進	子育てがしやすい住環境の整備	地域の充実に応じた幼児教育の充実	生きる力や豊かな人間性を培う学校教育の充実	親と子のふれあいを深める家庭教育の推進	子どもの健全育成を図る取り組みの推進	地域で子どもを育てるための活動の推進	その他	特になし	不明・無回答
全体(n=537)		19.9	33.1	3.2	18.8	3.7	4.3	3.2	4.1	2.0	0.7
生活困難層	一般層(n=374)	21.7	35.8	3.5	21.1	3.5	4.5	4.0	4.5	2.9	0.8
	周辺層(n=99)	19.2	25.3	2.0	14.1	5.1	4.0	1.0	5.1	0.0	1.0
	困窮層(n=64)	10.9	29.7	3.1	12.5	3.1	3.1	1.6	0.0	0.0	0.0